

講義科目名称： ボランティア活動

授業コード： 1650500500

英文科目名称： Introduction for Volunteer

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
通年	4学年	1 単位	自由選択
担当教員			
◎永吉雅人、エルダトン・サイモン			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 通年 【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎永吉 雅人 【研究室】 211 エルダトン・サイモン 214</p> <p>【メールアドレス】</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】</p> <p>【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 ○ ◎</p>
------	--

到達目標	<p>1. 様々なボランティア活動を通じて社会が受ける効果を理解する。</p> <p>2. ボランティア・コーディネートの役割を理解する。</p>
授業概要	ボランティア活動の原点、現在の多種多様なボランティア活動の現状を学び、看護師としてのボランティア・コーディネートの重要性と役割を学ぶ。
授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：ボランティアの基礎 学習内容：1. ボランティアの基礎理論 2. ボランティア活動の概要</p> <p>備考：</p> <p>2 授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：ボランティア活動の心構え 学習内容：1. ボランティア活動を始めるには 2. ボランティア・マナー 3. 地域とボランティア</p> <p>備考：</p> <p>3-14 授業内容 授業形態：実践 学習課題：ボランティア活動 学習内容：3回以上のボランティア活動</p> <p>備考：</p> <p>15 授業内容 授業形態：グループワーク 学習課題：看護とボランティア活動 学習内容：1. 学びの整理 2. 看護師としてのボランティア・コーディネート</p> <p>備考：</p>
事前・事後学習	自分のボランティアへのイメージを考えてみよう。関心のある領域の本や出来事について調べてみよう。その領域でどんなボランティア活動があるのか調べてみよう。ボランティアは単発でもできるけど、継続することで地域の力になる。継続してかかわり続けることのできるテーマにも取り組んでみよう。自分の生活や健康を害することなく、無理せず続けることのできることを考えていこう。
評価方法、評価基準	<p>受講態度(10%)：受講態度は私語の有無および授業態度で評価する。</p> <p>活動記録(50%)：各回のボランティア活動内容および学んだことを確認する。</p> <p>レポート(25%)：学びが整理されているか確認する。</p> <p>グループワーク(15%)：学んだことを共有し、ボランティアについての自分の考えを表現しているか確認する。</p>
必携図書	特になし
参考図書・資料等	特になし
受講、課題、資料配布等のルール	1, 2回目および15回目は、出席を確認する。

教員からのメッセージ	少子高齢社会において、看護ボランティアのニーズも高まっています。学生時代に、地域の様々なボランティア活動を経験し、看護の役割を考えてみましょう。また、看護ケアの場において、ボランティアの支援を求めるところもあるでしょう。看護師としてのボランティア・コーディネートについても考えてみましょう。
オフィスアワー	